



嘉島町議会

第6号

平成25年2月8日



議会だより

2013 “希望”

初日の出



(上六嘉)

12月定例会

目次

平成25年へ向けて	2~3
12月定例会・第3回臨時会	4
町政のここが聞きたい一般質問(3名)	5~7
建設常任委員会行政視察	8
一部事務組合議会報告等	9
議長研修報告	10
議会活動・シリーズ	11
「声」	12



に向けて!



2 木下 徹 議員

①経済厚生常任委員会委員長
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議長

②嘉島町の安心安全の町づくりの為、特に少子高齢化が進んでいる現状に、住んで良かったと思える町づくりを、町当局と協力し、一生懸命がんばってまいります。
※TPPには、絶対反対の立場を貫きます。



1 川上 國治 議員

①総務常任委員会委員長
監査委員

②長年の懸案事項でした東部台地土地区画整理事業がやっと実施の運びとなりました。早期着工を目指して頑張ります。已年は景気も上向きな年です。議会、執行部一丸となって町発展に尽くす所存です。



6 木田 勝 議員

①総務常任委員会委員
議会運営委員会委員
上益城消防組合議長

② 地方分権が進むなか、議会の責務も重くなります。議員としての自覚と責任を新たにこれからも本町の発展に精一杯尽くしていきたいと思えます。



5 岡 牧生 議員

①副議長
議会運営委員会委員長
経済厚生常任委員会委員
上益城広域連合議長

②第5次総合計画の将来像である「活力と魅力にあふれ、安全で安心して暮らせる“人”が主役」の住んでよかった!水の郷嘉島づくりに、町民の皆様方と行政と一緒に全力を尽くす所存です。



10 鍋田 平 議員

①建設常任委員会副委員長
議会広報特別委員会委員

②本年も身近な問題の解決に積極的に取り組み、嘉島町の活性化を図るとともに、元気な町づくりに努めてまいります。



9 富山 勝 議員

①経済厚生常任委員会副委員長
議会広報特別委員会委員

②議員活動3年目を迎え、町の発展を願い、町民のための持続できる農業発展、老人福祉対策を重点に取り組み、より多くの町民皆様の声を行政に反映し、発展する嘉島町をより向上させるよう努力していきたいと思えます。

平成25年



4 津出 悦男 議員

①議長
総務常任委員会委員
上益城広域連合議会議員

②町民の負託に応えるべく、常に町民の目線に立って、本町の課題である東部台地土地区画整理事業の進展に合わせ東西均衡ある町づくりの為、執行部と一体となり努力精進してまいります。



3 本田 金男 議員

①建設常任委員会委員
御船地区衛生施設組合議会議長

②農業、商業、交通の核として益々発展する我が町の更なる拠点性の向上を目指し、元氣な町、笑顔が集まる町づくりに努めてまいります。



8 住田 守 議員

①建設常任委員会委員長
議会運営委員会副委員長
議会広報特別委員会副委員長
御船地区衛生施設組合議会議員

② 町民の皆様方のご意見が行政に反映できますように努力してまいります。又執行部と協力して、住んでよかった水の郷嘉島町の実現のため、一生懸命頑張っております。



7 河原 泉 議員

①議会広報特別委員会委員長
経済厚生常任委員会委員
議会運営委員会委員
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合議会議員

②東部台地開発の認可が近々下りて、測量、詳細設計の段階となりますが、開発には自然環境(水資源、ホタルの生育など)との調和のとれた開発を推進してまいります。

当選回数順

- ①所属委員会等
- ②今年の抱負



11 宮本 睦生 議員

①総務常任委員会副委員長
議会広報特別委員会委員
上益城消防組合議会議員

②昨年は、私事で御迷惑・御心配をおかけしました。皆様から温かいフォローをして頂き、本当にありがとうございました。今年は、今まで以上に努力し、皆様に恩返しができますよう頑張ります。

議長報告 9月定例会以降

月 日	内 容
9月27日	小川嘉島線道路整備促進期成会総会
10月 5日	上益城郡議長定例会議
10月12日	一般国道266号三角・嘉島間促進要望活動
10月30日	主要地方道小川嘉島線道路整備促進要望活動
10月30日	くまもとの明日を考えるシンポジウム
11月 6日	第12回九州中央自動車道建設促進大会
11月 1日 ～2日	上益城郡広域連合議会議員研修
11月14日 ～16日	第56回町村議会議長全国大会及び上益城郡町議会議長研修会

平成24年 第4回 12月定例会 12月10日～12月12日

専決処分、条例改正、議決事件、補正予算など 11議案が提案され原案どおり可決しました。また、固定資産評価審査委員会委員の選任及び教育委員会委員の任命についてもそれぞれ同意されました。

議案審議 承認・可決された議案

- 専決処分の報告並びに承認を求めることについて
専議第5号平成24年度嘉島町一般会計補正予算(第4号)
- 嘉島町防災会議条例及び嘉島町災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町暴力団排除条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町下水道条例の一部を改正する条例の制定について
- 嘉島町公共下水道嘉島浄化センターの建設工事委託に関する基本協定の一部を変更する協定の締結について
- 上益城広域連合の処理する事務の変更及び規約の一部変更について
- 平成24年度嘉島町一般会計補正予算(第5号)
- 平成24年度嘉島町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
- 平成24年度嘉島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 上島中央東地区枝線築造工事(1工区)請負契約の締結について

同意案件 同意された案件

- 固定資産評価審査委員会の委員の選任に付き同意を求めることについて
宮村 博之 氏(鯨)
- 教育委員会の委員の任命に付き同意を求めることについて
伊藤 洋典 氏(上島)
工藤 和之 氏(下六嘉)

第3回臨時会 12月20日開会

農業委員会等に関する法律第12条第2項規定による議会推薦の農業委員に3名の方が推薦されました。
任期:平成25年1月1日から平成27年12月31日まで



山内 秀一さん
(高 田)
S39.11.11生まれ



齊藤 長雄さん
(犬 淵)
S16.7.10生まれ



上田 守雄さん
(三郎無田)
S16.6.8生まれ

宮本 睦生 議員



学習環境向上対策について

問 小・中学校の学習環境向上についてお尋ねします。

答 町長

議員の質問についてお答えをいたします。

前定例会において、学習

以前、ご質問をいただい

ございます。

向上対策とし空調設備(エアコン)の検討をお願いいたしました。また、昨年からは始まりました中学生による「子ども議会」においてもエアコンの設置が出来ないか?などの質問が有りましたが町で検討して頂けたか?という事と今後の方向性をお尋ねいたします。

ておりました小・中学校の学習環境向上について、でございますが、更には昨年10月に実施しました中学生によります「子ども議会」でもエアコンの設置は出来ないか?との質問がございました。

また、工事の時期についても子ども達の学校生活に支障を及ぼさない様に夏休みに集中して実施し、子ども達の学習環境の向上を図りたいと考えています。

現在町では、文化施設や総合運動公園建設に取り組んでおりますが、子ども達を取り巻く学習環境の現状を考えると、出来るだけ早い時期の対応を!と考えております。

空調設備については、調査検討を重ね、平成25年度に補助事業の登録申請を行い、平成26年度に工事を施工し、その財源を確

答弁に対し

エアコンの設置を計画実施する予定だとお聞きし、「素早い対応だな」と感じると共に今後共子ども達の「色々な環境の向上に取り組んでいただきたい」という事をお願いいたします。



鍋田 平 議員



・住民の生命や財産を守る対策について
 ・嘉島幼稚園の遊具及び嘉島中学校の環境整備について
 ・インフルエンザの予防接種について

問 ①火災が多くなる時期を迎え、消防車及び救急車が一刻を争う緊急時に道路が狭く通行できない町道もまだありますが、町道の整備計画を尋ねます

②火災時の防火栓等の水利は基準通り設置されていますか、また、私有地に防火栓を希望したら設置してもらえますか。

③住宅建設時に建築許可を取る際道路の中心部から2mの幅をとるようになっていますが、提供される部分が樹木などで邪魔になり緊急車両の進入を妨げている箇所もあるようですが、どのような対策を考えていますか。

答 建設課長

①町道の整備計画の基本は幅員4m以上の道路改良工事ということで回答します。拡幅の必要な工事は、地元区長さんから道路改良工事と用地買収の同意書添付の上、要望書を挙げていただければ検討を行います。予算の範囲内で年度計画により施行しております

③道路パトロールで樹木などがはみ出していたり、通報があったものは所有者へ伐採の

お願いをしています。また、交通安全協会のパトロールで確認できたもの通報があったものは所有者へ伐採の了解を得て会員による伐採をすることもあります。

答 総務課長

②消防水利の設置は消防法において市街地または準市街地においては用途地域等指定によつて防火対象物80mから120m以下に、それ以外の地域では140m以下の範囲で防火水利を設けなければならないと規定してあります。嘉島町においては地域によつて異なりますが、消防法に規定してある基準に沿つて防火水利は設置してあります。また、希望のあったところの水利の設置は地元からの要望に基づき設置は可能ですが、地権者の同意と区長さんからの申請書を提出頂いた上、検討後必要に応じて設置することになります。

問

①嘉島幼稚園は平成25年度から3歳児の受け入れが始まりますが、3歳児の遊具に関してどのような対策を考えていますか。

②嘉島中学校の生徒が行つ

た芸術発表会は大変素晴らしい感動しましたが、マイク設備が不十分で内容が聞き取れない箇所もありましたので、機器設備の充実をお願いします。

答 学校教育課長

③3歳児受入れに伴う遊戯の整備について環境整備を行うため今議会に補正予算を計上しました。現在設置してある設備は4〜5歳児対応なので3歳児用トイレ及び遊具など最低限の設備を設置する必要が生じたので今年度内に整備したいと考えています。更に、今後は園児の様子を見ながらより安全な遊具等の整備を随時検討していきたいと考えています。

②中学校の体育館のマイク設備の充実については、中学校体育館のみならず町の体育館も本来施設そのものが音響関係が行き届いた構造になっていません。今後は主要なイベントは25年度中に完成する文化施設を利用し、体育館での催しは随時検討工夫しながら対処します。

問 熊本市に住む65歳以上の市民はインフルエンザ予

防接種が無料で実地されています。嘉島町でも無料になる計画はありますか。

答 町民課長

郡内平坦4町は平成10年に協議を行い自己負担2,000円で実施して来ましたが、通常のインフルエンザ予防接種は1回4,000円程度ですが、嘉島町は町内6つの医療機関と委託契約を結び、ワクチンは町で購入し医療機関へ無料で提供していますので、接種者負担は2,000円となっています。現在、町には65歳以上の対象者は2,205人で、その内84人の方が接種を受けられています。今後高齢化が進み対象者数の増加が予想され、全額無料で実施すれば相当の財政負担が生じます。また、インフルエンザ予防接種は任意の予防接種であり応分の費用負担は必要と思われるので、現在のところ無料の実施計画はありません。ただ、低所得者負担軽減のため『嘉島町季節性インフルエンザワクチン接種にかかる補助金交付要綱を今年10月19日に施行し、負担のからない様に対応しています。』

富山 勝議員



嘉島町地産、地消について

問

熊本県は全国トップの栽培面積を誇る飼料米を県内全域に流通させる仕組みづくりに取り組んでいるが、嘉島町も農業生産を活かした食としての各種団体（農協、婦人会等）に協力を願っての考えはあるのか？また、現在の地産、地消の取り組み及び活用についてお伺いいたします。

答
農政課長

熊本県では、現在、飼料自給率の向上と飼料の安定供給や水田の利用向上のため、飼料用米や稲ホールクroppサイレージ（WCS）を中心とする水田飼料作物の広域連携のシステムづくりを推進しており、飼料用米の作付面積は全国9位、稲ホールクroppサイレージは全国1位の面積となっています。本町においては、一つの集落が飼料用米に取り組みますが、その集落では転作が難しいということで飼料用米には、昭和63年を皮切りに、ほとん

どの集落が団地化によるブロックローテーションの取り組みを実施し、効率的な土地利用を図るため、麦、大豆の計画的な作付を行っています。

現在では、水系単位で団地化した大豆を大型機械等で適期作業を遵守し、高品質の大豆の生産が確立され、県内有数の農業のモデル地区ともなっており、高い転作助成金と高品質、高収量の作物収穫による農業所得の確保を目指しています。

地産地消については、県では県内で生産された農産物などをより身近な地域で消費することを地産地消と位置付けており、本町においても地産地消の取り組みを町内において限定するにはエリアが狭いため、県内での消費を地産地消と捕えた方がより妥当ではないかと考えています。本町の農産物の出荷、販売はJA上益城への共販がほとんどを占めており、JA上益城が中心となつて地産地消を推進しています。こうい中で、米については、町給食センターが県学校給食会へ嘉島町の特別栽培米「森のくまさん」を指定して、経済連を通して流通経路から全量嘉島産の米

とはいえないかもしれませんが、月平均約900キロを購入しています。野菜については、給食の献立に必要なJA上益城の野菜品目があれば購入するよう努めています。また、直売所への販売としては、JAとれたて市場へ町内農家が30戸ほど出荷登録されており、トマト、いちごを中心に野菜を出荷され、月に町内生産者だけで数百万円を売り上げておられます。

農家個々以外では、水の郷グループが嘉島産農産物にアイデアを盛り込んだ饅頭、マフィン等を毎日作られ、とれたて市場で販売されています。その他の取り組みとしては、農業農村女性グループが、嘉島産のイチゴ等の農産物を使った加工品の調査研究、試作品の開発、販売や麦、大豆を使った料理教室を年数回、町民を対象に開催され、食育、地産地消の活動をされています。町商工会の女性部が10人で会社を設立された大豆工房かしまは、嘉島産大豆を使ったコロッケ、ドレッシング、煮豆等の加工品を製造され、県外まで販売され、県内イベントや物産フェアに参加され、嘉島産大豆のPRに努

められています。

町としても、大豆を使った「大豆焼酎嘉島」を特産品として加工、開発して、町内スーパー、コンビニ等で販売し、嘉島産の農産物に付加価値を与える加工・販売の取り組みを実施しているところです。

町としては、このような農業団体、農家、加工グループ、会社等と協力、連携しながら、嘉島産の農産物の地産地消の取り組みや活動と共に、国、県、農業協同組合などの関係機関と連携しながら、特産品の開発など農家経営の安定に繋がる取り組みを今後とも継続していきたいと考えています。



研修者 (委員長)住田 守 (副委員長)鍋田 平 (委員)本田 金男
日時 平成24年9月25日・26日

研修事項 1 道路整備に関する現状と課題(茨城県猿島郡五霞町)

五霞町は茨城県の西端部、利根川の右岸に位置し、東京都心から50km圏域にあつて埼玉県、千葉県と近接する地域で、町の中央を縦貫する新4号国道に接続する「圏央道インターチェンジ」の整備が進められ、これら高次の広域交通体系が確立される地の利を最大限に活用した周辺の計画的な土地利用として企業誘致を行い、地域経済の浮揚と町の振興、発展に資する事業を町・議会・地元が一体となって推進されています。

嘉島町としても御船インター・広域交通体系及びサントリー・イオンモール熊本等の企業と地の利を活用した地域経済の浮揚と町の振興・発展に資する事業の取り組みの必要性を強く感じました。



五霞町のインターチェンジ

研修事項 2 震災後の復旧状況について(宮城県仙台市七ヶ浜町)

宮城県の中央部、仙台市の中心から約20kmの距離に位置し三方を海に囲まれた日本三景「松島」を擁する七ヶ浜町は海苔養殖業をはじめとする漁業の町で、近年は仙台都市圏のベッドタウン及び企業等の労働力供給の町として着々と発展してきたが、今回の大震災により12.1m以上の大津波が襲い、七ヶ浜町の約30%が浸水し約3,700世帯が甚大な被害を受けて壊滅状態であった。

震災後、「七ヶ浜町災害対策本部」を設置して災害対応を行い、復旧・復興に対する要請事項を取りまとめ「七ヶ浜町復興計画」を策定して住民説明会を実施した。

復旧・復興の課題として、〔①津波の影響で海岸地域は怖くて住めない②高齢化の加速③働く場所がない④震災による核家族化〕などがあり、今後の対策としては町内高台移転用地の確保、盛土材の確保、職員のマンパワー不足にかかる人材確保、土地区画整理事業にかかる住民の合意形成と事業化、海沿いの宅地の地盤沈下に伴う排水問題等、まだまだ課題が山積みしているが、復興方針として「津波に強いまちづくり」「コミュニティに配慮した地域振興」「都市基盤の迅速な復興」等の再構築と再生に取り組む熱意を感じました。



被災地集積車両

益城・嘉島・西原環境衛生施設組合議会**議会報告** 平成24年第1回臨時会(平成24年11月12日開催)

日程第2 副議長の選挙について
西原村の議員による指名推薦により宮田勝則議員に決定。

日程第6 議案第8号 監査委員の選任同意について
監査委員に上野正博議員を選任。

上益城消防組合議会議員視察研修**研修者** 木田 勝(組合議員) 宮本 睦生(組合議員)

・平成24年11月29日(木)に、消防緊急デジタル無線システムについて福岡県の春日・大野城・那珂川消防本部を視察・研修実施。上益城消防組合は平成27年度デジタル無線化に向けた計画を進めているが、視察・研修先である消防本部は現に運用を開始しており、多種多様なアドバイスをいただきました。

春日・大野城・那珂川消防本部

指令室



消防車両



車両内部

上益城広域連合議会議員視察研修**上益城郡広域連合議会議員先進地視察研修実施される!!**

議長 津出悦男
副議長 岡 牧生

上益城郡広域連合の処理する業務や将来の広域連合のあり方について、比較検討し知識の修得を図ることを目的に、去る平成24年11月1日より2日まで、当広域連合議会議員及び事務局を含め各町正副議長等12名は、佐賀県武雄市武雄町に所在する杵藤地区広域市町村圏組合のクリーンセンター施設や介護保険事業の概要、また介護認定業務及び障害者自立支援業務等についての先進地視察が実施されました。3市4町人口16万3千余人、面積64万3千km²と広域であるため、全ての業務内容を研修することは出来なかったが、各々の業務に亘り創意工夫し業務執行の改善は研修することはできました。今後の当広域連合議会が処理する業務に良いところは導入することも必要だと思いました。

第56回町村議会議長全国大会 開かる!!

東日本大震災からの復興と大規模災害対策の確立に関する特別決議など4項目の特別決議を採決。

議長 津出 悦男

全国町村議会議長会主催の第56回町村議会議長全国大会が、去る平成24年11月14日正午より、全国町村議会議長等1千名余が出席の下、今年もNHKホールに於いて開催されました。今回は平成23年3月11日発生しました、東北大震災後1年半を経過する中にも、思うように進まぬ復興と大規模災害対策の確立を図る事を第1番目に、特別決議(案)に掲げて大会が開かれました。その外②真の分権型社会の実現の確立について③町村財源の充実強化の確立について④社会保障制度改革の確立について等も、各々特別決議案が提案されて、満場一致での賛同を得て決議されました。なお本



NHKホール

大会には衆議院議員の解散も予想されることもあって、国会会期中にもかかわらず政権与党からは安住民主党政幹事長代理や、野党の自民党からは石破幹事長も出席されて、挨拶の中に各々党の政策取り組みについて論議も見られ、会場より大きな拍手等もあって盛り上がりました。また主要決議事項の外に北は北海道地区より南は九州地区までの、各地区よりの要望事項も提案されましたが、特に九州地区からは交通網の整備促進に関する要望として、①新幹線鉄道の建設促進として長崎ルートの促進、東九州新幹線の整備計画線への早期格上げ、九州横断新幹線(大分～熊本間)の整備計画への早期格上げ、高規格幹線道路等の整備として、東九州自動車道の早期完成や九州中央自動車道(御船・延岡間)の建設促進等の要望が提案され、採択されました。以上本大会には多くの必要課題の早期実現に向けて、取り組まれる方向が示されましたが、その要望事項の実現を期すべく力強いガンバロウコールがあつて、盛会内に第56回町村議会議長全国大会は閉会しました。

東北大震災より1日も早い復興を願って!!



宮城県女川町内被災体育館

上益城郡町村議会議長先進地視察研修が去る平成24年11月15日宮城県東部土木事務所(石巻市)を訪問。特に地震による津波被害が甚大であった、石巻市・東松島町・女川町の被災後宮城県は土木部総出での復旧工事等に勢力的にがんばっておられる現状と、また復興状況を直ちに学び、被災地外の私達で出来る復興への一助としたいとの決意で、今回は熊本県上益城地域振興局村本副局長も議長会に同行してもらい、事前に熊本県より震災後いち早く復興派遣職員として1年半に亘り現地で執務されている那須職員に視察の目的等示されてた事で、

現地の県土木事務所で、被災管内の状況を研修して、その後石巻市・女川町・東松島町を順に被災地の中で甚大であった箇所等を重点に現場を巡回しましたが、テレビや新聞等の報道で見聞きして多少は現状の厳しさは認識はありましたが、直に目の当たりにした被災地に立つと大きな建物を一気にのみ込み多くの人命を奪った爪跡が生々しい現実に皆な驚異と涙せずには見れませんでした。その中でも多数の小学生の子どもや先生達の犠牲者が出た大川小学校の現状は、悲惨であり、亡くなられた方々のご冥福を心から念じると共に、3.11の教訓は被災地の多くから学ぶことができ、その教訓を生かして、二度と被災死や建物等損壊が発生しないよう、国を始め私達一人一人の力でできる防災減災を図ることが、被災地の一日も早い復興と併せてやらなければならない大きい課題だと痛感する等、大変有意義な上益城郡町村議会議長視察研修を実施することができました。

議会活動（平成24年11月から平成25年1月まで）

月 日	項 目	場所等
11月 3日	嘉島町文化祭	嘉島町民体育館
11月 6日	熊本県町村議会議員研修会	熊本県市町村自治会館
11月 9日	管内町議会議員研修会及び親善スポーツ大会	益城町
11月 10日	人権を考える町民の集い	嘉島町体育館
11月 11日	ジョイフルスポーツかしま	嘉島町体育館
11月 12日	益城、嘉島、西原環境衛生施設組合第1回臨時会	組合会議室
11月 15日 ～16日まで	上益城郡監査委員連絡協議会先進地視察研修	佐賀県みや町・白石町
11月 28日	熊本県町村議会議員広報研修会	熊本県市町村自治会館
11月 29日 ～30日まで	上益城消防組合議会議員研修	福岡県春日・大野城・那珂川 消防本部
12月 3日	議会運営委員会	役場庁議室
12月 10日 ～12日まで	嘉島町議会平成24年第4回定例会	役場議会議場
12月 20日	嘉島町議会平成24年第3回臨時会	役場議会議場
12月 21日	上益城消防組合議会平成24年第2回定例会	組合会議室
12月 25日 ～1月31日	広報特別委員会(第6号・編集会議)	第1回～第5回
1月 13日	嘉島町成人式	嘉島町民体育館
1月 29日 ～30日	広報特別委員会視察研修	佐賀県有田町・江北町

シリーズその5 地方議会について

定例会・臨時会

シリーズその2で本会議について掲載しましたが、その中の定例会と臨時会について説明します。

・定例会は定期的に招集される議会のことをいい、町条例で規定されています。臨時会は必要があるときは特定の事件(案件)に限り告示されその事件(案件)を審議する議会です。

・招集は定例会の場合、開会の日前、3日までに告示するよう規定されていますが、臨時会は議会の議決を要する案件があつて、次回の定例会まで間に合わない場合、臨時会の招集が必要になりますので、この場合緊急事件(案件)についてはその期間が短くても差し支えありません。

議案審議の順序

・開議……………定刻に半数以上(6名以上)の出席があれば、議長は開会と開議を宣告し会議録署名議員の氏名(2名)、会期(※1)の決定を行います。会期の決定は、毎会期の初めに議会の議決で定めます。

・議題の宣告……会議は、議事日程に従って進められます。日程を進める際、議長は、議題を必ず宣告しなければなりません。

・説明・議決……議案の説明は、ほとんどの議案については町長が提案理由を説明しますが、決算については、所管課長(会計管理者)が具体的な内容や数字を詳細に説明する場合があります。そして、質疑→討論→採決(議決)の順で議事が進められます。

※1 議会が開催される活動期間

「声」住んでみたいな 嘉島町

工藤 健一（井寺）



平成25年の新春を迎え、皆様と共に心よりお祝い申し上げます。

私は、「平素より自分の健康は自分で守る」をモットーに田園及び湧水地帯を夕方愛犬と共に運動を兼ねて散歩しております。

散歩の途中に、他町村の方と話の交流が生まれます。以前にはあまり無かった事ですがよく話題にのぼります。それは、「私たちは今子育て中です。」

嘉島町は湧水は有り、田園の空気は良くて子育てには、最高の環境だと思えます。

また、生活条件でも町内に大型商業施設があり、大変生活には便利かと思いません。

「どこかに住居スペースの土地はありませんか」と、問われます。

私たちは、今まで自分の生活環境の良

い所は当たり前という感覚で暮らしてきました。

我が町の他町村に無い長所を再確認致しました。

また、町の努力により東部台地開発も施行寸前まで進んでいますし、これらもまた町の発展に大きく寄与するものと期待しています。

嘉島町の町づくりの基本である「清水湧き、心ふれあう嘉島町」の理念に議会一同再確認され、邁進されることを願う町民のひとりです。



東部台地からの田園風景

議会を傍聴しませんか

次の定例議会は、**3月に開催予定**です。
議会開催場所は、**嘉島町役場3階議場**です。

傍聴要領

- ・傍聴人受付簿に傍聴年月日、住所、氏名年齢を記入するだけです。
- ・議会当日又は事前に申し込むこともできます。
- ・傍聴できる定員は16名です。

その他、議会に関することは議会事務局へお尋ねください。 ☎096-237-1111(代表)



傍聴席

編集後記

子どものいじめ、体罰、自殺、暗いニュースばかりですが、昨年は嘉島中の生徒の全国ロボコンコンテストでの優勝が話題になりました。今年も明るい話題が生まれますよう期待します。(河原)

今年も、例年になく厳しい寒さが続いています。日常の生活の中での急激な温度差に気を付けて健康管理に努めます。(住田)

議会だよりも第6号を発行する事になり、より一層の内容充実に努力していきたいと思えます。(富山)

本年も試行錯誤しながら、嘉島町に住んで良かったと心を感じてもらえる活動をしたいと思えます。(鍋田)

広報(誌)活動の更なる充実を図ると共に、町民の皆さんにもっと議員活動を知って頂けるよう頑張ります。(宮本)

発行責任者/議長 津出悦男

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 河原 泉 |
| 副委員長 | 住田 守 |
| 委員 | 富山 勝 |
| 委員 | 鍋田 平 |
| 委員 | 宮本 睦生 |